

地域住民の意見を取り入れた対策により、交通事故が減少

目 的	・交通事故の削減
地 域	鳥取県八頭郡八頭町
成 果	・前年に比べ事故件数が約8割減少 ・地域住民の評価も高く、今後も推進していく予定
工 夫	・警察と地域住民の連携による合同点検で、地域住民の意見を取り入れた
取り組み時期	平成17年度
取り組み主体	国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所



STEP1

取り組みの背景は？

- ◆ 鳥取県八頭郡家の国道29号沿線は、ホームセンターなどの商業施設が立地しており、沿道施設への出入りが多い地区です。この地区では、沿道施設に出入りする車両への追突事故が多発しており(鳥取国道事務所管内 単路部死傷事故率 第1位)、早急な対策が求められていました。

国道29号における交通事故の発生状況

【対策前の道路状況】



【事故発生の要因】



STEP2

取り組んだ内容は？

- ◆ 事故多発地点の合同点検を実施し、国土交通省、鳥取県警、地域安全協会などを交え意見交換会を行いました。合同点検の結果を踏まえ、事故防止対策を実施しました。

合同点検の実施

【合同点検の様子】



【地元からの意見】

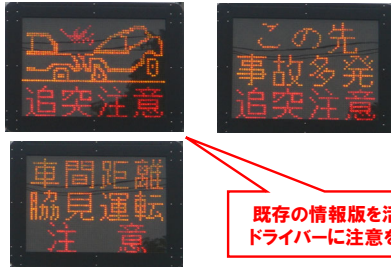
- 意見①:「看板は沢山あるので路面表示の色などを工夫した方が良い」
 - 意見②:「既存の道路の情報板を活用してはどうか」
 - 意見③:「看板と路面表示の2つで注意を促した方が更に効果があるのでは」
- など

実施した対策の概要

【対策の概要図】



対策②: 情報掲示板の活用



既存の情報版を活用し
ドライバーに注意を喚起

対策①: 路面表示の設置



緑色の路面と白字の
「追突注意」の組み合わせ
(鳥取県内の国道で初!)

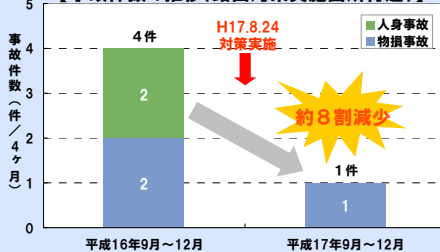
STEP3

その結果は?

- ◆ 対策により、事故件数は1件と大きく減少しました。また、検討のプロセスや対策内容についても、地域住民の高い評価を得ています。

対策後の効果

【事故件数の推移(路面対策実施箇所付近)】



※H17年とH16年の同期の4ヶ月を比較した速報値

- ★住民との連携により、効果的な対策を実施
- ★低コストで地域住民の評価も高い!
- ★短期間で対策でき、事故件数も減少!

対策後に現場を再度点検しました

【現場点検の様子】



地元意見

- ◆「町内で一番危険な箇所」に事故防止を呼びかける路面表示が設置されたことは、とても良いことです。いいアイデアだと思います。」(30代女性)
- ◆「走行中、目にパッと入ってきて、注意しないといけないと思うようになりました。」(40代男性)
- ◆「今後の効果の検証が重要である。緑の色が少し薄いので改善が必要である。」(40代女性)
- ◆「地元の意見を汲み上げて対策を講じるのは良いことで、このような姿勢で他の事業も検討してほしい。」(50代男性)

報道記者

- ◆「現場で意見を聞いてからの早い対応に、驚いています。いい取り組みであると思います。」

STEP4

今後の取り組みは?

- ◆ 現場再点検での意見をもとに、追突防止対策の見直し、改善、更なる対策の必要性等の検討を行う予定としています。
- ◆ 低コストで地域住民の満足度も高く、また短期間で対策ができることから、今後も他の箇所においても、住民と一体となった交通事故対策を推進していきます。